

令和4年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(市町村枠)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
(会津地方振興局)											
1	継続3	教育・文化	あいづっこ人材育成プロジェクト事業	会津若松市	ソフト	1,493	1,119	情報化社会が進む中で、子ども達が様々な情報や出来事に向き合い、臨機応変に対応し、自ら考える能力を育成するため、「本物に出会い本物に学ぶ」をコンセプトにした様々な感動体験の場を、地域や企業と連携しながら創出し、子どもたちの「豊かな心」の育成を行う。 ・地域教育支援プログラム(地域の企業と連携し、プログラミング教育など各企業の強みを活かした授業を展開) ・見て触れて学ぶ郷土学習(会津若松市歴史資料館での学習や史跡を巡るツアー)	R4.4.1～R5.3.20	会津若松市	
2	継続2	交流・定住	住んでみっぺ!北塩原村事業	北塩原村	ソフト	576	432	後継者不足による裏磐梯地区の空きペンションの増加課題がある一方で、空きペンションは一般住宅に比べ部屋数が多く、シェアハウス型お試し住宅として活用できる。裏磐梯地区の立地とペンションという特徴的な施設を活かしたお試し住宅を整備し、移住者の獲得に繋げる。 ・お試し住宅の整備案作成 ・移住ガイドブックの作成 ・関係人口をテーマにしたフォーラムの開催	R4.4.1～R5.3.15	北塩原村	
3	継続2	その他	協働のまちづくりによる中心エリア魅力化・再生事業	西会津町	ソフト	5,146	3,077	官民連携・民民連携によるまちづくりを推進するため組織した「協働まちづくり推進委員会」が中心となり、町の中心部である野沢地区の再生計画づくりを進めるとともに、実際に町民主体の取組(事業)を企画・実現する。 ・外部人材を活用した地域住民の意識啓発 ・野沢地区の活性化に向けたワークショップ ・JR野沢駅駅舎を活用した交流の場創出	R4.4.1～R5.3.31	西会津町	
4	継続2	観光振興	磐梯町HAKKOツーリズム事業	磐梯町	ソフト	752	563	磐梯町は、メジャー観光地に囲まれ、通過型の観光地となっている、また、コロナ禍の影響による観光客減少による地域経済への影響も少なくない。そこで、ライトアップイベントの「発光」、発酵食品の「発酵」、出発して目的地に向かう「発向」の3つのはっこうを合わせた「HAKKOツーリズム」をとり入れた史跡慧日寺エリアを中心に町内を周遊及び滞在させるイベントを開催し、地域の活性化を図る。 ・町内各所でのライトアップイベント開催 ・周遊スタンプラリーイベント開催	R4.4.18～R5.1.31	磐梯町	
5	継続3	交流・定住	猪苗代町地場産業の担い手確保プロジェクト事業	猪苗代町	ソフト	2,074	1,555	町内の中小企業や農業人口の減少が顕著になっていることから、首都圏において学生と町内事業者とのマッチングの機会を創出し、町内の主要産業の担い手確保につなげる。 ・首都圏交流イベントの開催 ・地場産業体験ツアーの開催 ・移住リーフレットの作成	R4.4.1～R5.2.28	猪苗代町	

令和4年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(市町村枠)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
6	継続2	観光振興	地域の魅力発信及び周遊促進事業	猪苗代町	ソフト	7,330	5,497	猪苗代町は、磐梯山や猪苗代湖などの自然環境に恵まれ、四季を通じたアクティビティや自然を楽しむことができる観光地である一方で、県外からの認知度は低く、観光地間が離れていることから周遊性も低い。地域や地域に住んでいる人の魅力を発信するYoutube動画作成し、撮影した施設の紹介を行うパンフレットやスタンプラリー等を実施。 ・動画発信による魅力発信事業 ・ポスター掲出による魅力発信事業 ・地域周遊促進事業 ・誘客体制整備事業	R4.4.1～R5.3.17	猪苗代町	
7	継続3	交流・定住	地域ブランド活用による湯川村ファン創出事業	湯川村	ソフト	1,999	1,499	湯川村ではこれまで様々なPRを実施してきており、「村と関わりのある方(知っている方)」は増加傾向にある。その一方、実際に村を訪れる方や機会は少ない。このため、「村と関わりのある方(知っている方)」をターゲットに、村に来る機会をつくり、地域活性化につなげていく。 ・農業体験ツアー(農ケーション)実施 ・ツアー参加者自信のSNSによる村のPR	R4.4.1～R5.3.31	首都圏湯川村	
8	継続2	産業振興	観光客誘客促進事業	柳津町	ソフト	5,217	3,907	柳津町の観光の中心である圓藏寺のご本尊福満虚空蔵菩薩は丑年と寅年生まれを守り本尊であるが、コロナウィルス感染拡大の影響を受け、入込み数が大きく減少している。ウィズコロナに対応したモデルとなるイベントを開催することで、衰退する観光業の復興及び地域の活力・賑わいの創出を図る。 ・農商工連携イベント ・花火打上 ・周遊バス運行 ・動画を活用したweb広告	R.4.4.1～R5.3.31	柳津町	
9	継続2	産業振興	三島町地場産品販路拡大事業	三島町	ソフト・ハード	5,846	4,086	三島町の会津桐製品は福島県ブランド認証となっており会津桐タンスのような伝統工芸品はライフスタイルの変化により需要先の確保が結びつかず受注量が徐々に減少傾向にあり販路の確保が急務となっている。伝統工芸品である会津桐タンスや会津桐を使った建材、床材などの新しい商品化など、会津桐産地として新規顧客の獲得や新たな販路拡大を図る。 ・イベント出展事業(東京インターナショナルギフトショー、日本橋三越) ・道の駅地場産品展示替事業	R.4.4.1～R5.3.31	三島町	
10	新規	環境・景観	美坂高原「日本一の星空」事業	三島町	ソフト	2,424	1,624	奥会津は光害にさらされておらず、「日本一の星空の里」長野県阿智村に勝とも劣らない天体観測の国内最適地であると公表している。光害の少なさは民家や建物の少なさに比例し、過疎化が進んでいることと関係しているが、それを逆手に取り、光害の少なさを固有の地域資源ととらえ、美坂高原を「日本一の星空観測地」として県内外に浸透させ、新しい地域づくりを促進する。 ・国立天文台 渡部潤一 上席教授による講演及び天体観測会の実施 ・町内農業収穫体験、只見線乗車、スターウォッチングのツアー実施 ・地場産品マルシェの開催	R4.4.1～R5.1.5	三島町	

令和4年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(市町村枠)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
11	継続3	教育・文化	未来に伝えたい「かねやまの宝」発掘・継承事業	金山町	ソフト	2,933	2,258	金山町には四季折々に表情を変える豊かな自然、暮らしを彩る伝統芸能・伝統行事・伝統工芸・伝統料理など、生活と共に育んできた貴重な宝があり、それらを未来の子どもたちに伝え、将来につなげ継承する。 ・「村の肖像」写真集進展事業として、弥平民具を関連づけた企画展の開催 ・ワークショップによる新たな資料の発掘、調査、整理 ・古書籍・古文書等調査事業	R4.7.1～R5.3.31	金山町	
12	継続2	人材育成	奥会津かねやま移住定住促進事業	金山町	ソフト	5,023	3,754	金山町は人口の減少、高齢化の進行により担い手不足が深刻化している。3大都市圏を中心とした都市等に居住する住民に移住を呼びかけ、集落の担い手の確保及び集落の維持継続を図る。 ・移住希望者を対象とした、AIを活用したチャットによる相談システムの運用 ・空き家等地図管理システムによる移住希望者への情報提供 ・移住定住を促進するための体験ツアーの実施 ・移住相談センター運営 ・ラジオCMやパンフレットによる移住希望者への情報提供	R4.4.1～R5.3.31	金山町	
13	継続3	情報発信	世界と繋がるウェブサイトのオンラインメディア化による情報発信強化事業	昭和村	ソフト	2,206	1,356	インターネットを通じて発信される情報の価値が高まり、若年から高齢者までの幅広い世代への情報発信が求められている中、住民と行政が一体となった独自の情報発信スタイルを構築することで、人材の育成、郷土愛の醸成、地域資源の再発見、観光客誘客を目指す。 ・ウェブサイトオンラインメディア運用事業 ・昭和村宣伝部員育成	R4.7.1～R5.3.30	昭和村	
14	継続2	産業振興	喰丸小を使って起業！シビックプライドと関係人口の創出・醸成	昭和村	ソフト	5,025	3,622	昭和村では高齢化や生産年齢人口の減少が進行している。シビックプライドを醸成し、バイラルマーケティングの手法を取ることで関係人口の増加を図る。また、すでに関係人口となっている人たちにはさらに深くかわってもらえるような仕組みづくり、関係人口の先にある移住や空き家バンクの強化、昭和村に住み続けるための起業支援の体制整備を行い、喰丸小を拠点に本村の地域活性化を目指す。 ・シビックプライド創出・醸成のための喰丸小を活用した起業支援事業 ・関係人口の創出・醸成のための昭和村PR事業 ・空き家バンク強化事業(空き家査定)	R4.4.1～R5.3.31	昭和村	
15	新規	教育・文化	郷土資料館を拠点とした歴史まちづくり事業	会津美里町	ソフト・ハード	7,596	5,693	旧新鶴庁舎を郷土資料館にリフォームして、地域住民の歴史文化に対する意識醸成や子どもへの地域教育の推進、観光等の情報発信の拠点となる施設として、歴史と文化のまちづくりを進め、地域の活性化や人流の促進を図る。 ・資料館周知のための講演会開催 ・郷土資料館の展示設計 ・展示室の展示台製作	R4.7.26～R5.3.31	会津美里町	

令和4年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(市町村枠)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
16	継続3	産業振興	会津伝統工芸・特産品PRプロジェクト	会津伝統工芸・特産品PRプロジェクト実行委員会	ソフト	3,480	2,660	<p>首都圏において会津地域の伝統工芸品等をPRすることにより、伝統工芸品や地場産品の新たな需用喚起と会津への誘客を行い、併せて消費者の動向を調査することで今後の会津地域の産業施策に繋げる。さらに、今後の担い手となる若者がイベント企画から参加することにより、次世代の人材育成を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝統工芸品・地場産品の展示及び販売 ・伝統工芸品関連のワークショップ(赤べこ、起き上がり小法師絵付、出ヶ原和紙を用いたハガキ作り、三島編み組山ぶどうストラップ、じゃらんかけアクセサリー) ・産地PR(伝統工芸品の実演、産地PV上映等) 	R4.4.21～R4.12.22	首都圏(さいたま市) 会津管内9市町村	
17	新規	産業振興	まんてん会津プロジェクト事業	会津地域経済循環推進協議会	ソフト	2,783	2,200	<p>会津の豊富な農産物や加工品等の素材の掘り起こしや販路拡大を目的に、首都圏の飲食店において会津の食材を活用したフェアを行う。また、同時に域内でのマルシェを開催することで、地域内での会津産食材の魅力の再発見や域内消費の拡大に繋げる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さいたま市の飲食店で会津17市町村の食材を活用した「まんてん会津フェア」を開催(地域外プロモーション) ・さいたま市飲食店関係者への試食会の実施 ・まんてん会津マルシェの開催(地域内プロモーション) ・PR動画やバフレットによるプロモーション 	R4.5.6～R5.3.31	首都圏(さいたま市) 会津17市町村	
18	継続2	教育・文化	地域人材を活用したICTプログラミング教育	会津地域プログラミング教育推進委員会 プログラミング授業部会	ソフト	1,093	863	<p>地元ICT企業やICT専門大学の学生を小中学校に派遣することで、プログラミングやエンジニアの凄さを体感するとともに、地元企業や大学の認知度向上による将来の地元就職や定着につなげる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プログラミング教育専門パソコンを活用した講義の実施(対象校:湯川村、三島町、金山町及び昭和村の小・中学校) 	R4.4.1～R5.3.31	湯川村 三島町 金山町 昭和村	
19	新規	産業振興	奥会津地域資源利活用推進事業	奥会津5町村活性化協議会	ソフト	6,269	4,977	<p>奥会津5町村においての森林資源や空き家などの地域資源は、人材やノウハウの不足から利活用が十分に図られていない。森林資源を中心とした地域資源の活用方法を地域全体で学び、人材や組織を育成し、実証事業を行うことで地域活性化につなげる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林利活用会議開催 ・先進地事例の研修 ・住まいの記録ノート制作 ・文化庁職員による古民家視察 	R4.5.10～R5.3.31	奥会津 (柳津町・三島町・金山町・昭和村)	
20	継続2	保健・福祉	食のイメージアップ推進事業	西会津町	ソフト	916	686	<p>コロナ禍において、会食などが制限されるなかでも、オンラインなどを活用した手法で、郷土料理や地域の食材を活用した料理を普及し、あわせて減塩や野菜摂取量の増加を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食生活改善推進員向けに減塩をテーマとしたデモンストレーション、意見交換 ・旬の西会津特産品を活かした料理番組制作 	R4.4.1～R5.3.31	西会津町	

令和4年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(市町村枠)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
21	新規	保健・福祉	「さすけねえわ(輪)」を拡げる「健康づくりサポーター」支援事業	西会津町	ソフト	4,173	2,754	町民が健康を自分事として捉え、からだ・こころ・つながりの3つの健康が満たされる生活を送ることができるよう、町民が自ら活動できる環境づくりと、モチベーションの向上、計画から事業化までのプロセスを通じたまちづくりへの参画意識の醸成などを行い、将来的には健康づくりを町内へ拡げるサポーターとして行政と共に活動できる人材の育成を図る。 ・さすけねえ輪実践者への取材、町ホームページでの発信 ・自然文化トレッキングのモデルコース検討・実施 ・地域行事や郷土食の共有	R4.4.1～R5.3.31	西会津町	
22	継続2	保健・福祉	温故知新・先人の知恵に学び生きる力を育む事業	柳津町	ソフト	4,428	2,833	コロナ禍により、心と体の健康バランスを保つために個人それぞれが生きる力を備え、社会情勢に左右されない強さが必要である。奥会津で代々引き継がれてきた生活の知恵や地域の価値を再発見し生きる力の継承と地域社会のレジリエンス向上に取り組むとともに、内外に向けた共感と発信を促しながら持続可能な生活圏の基盤づくりを目標とする。 ・奥会津の先人たちの知恵を学ぶ手仕事や伝統食材をテーマとした講座の開催 ・高齢者を対象とした心と体の健康を保つ教室の開催 ・小学生を対象とした生きる力を身につける体験学習の開催	R4.4.1～R5.3.31	柳津町	
23	継続2	保健・福祉	三島町ウェルネスタウン事業～健康づくり×地域活性化プロジェクト～	三島町	ソフト	1,918	1,534	人口減少、少子高齢化の進行や新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、地域全体の活力低下が喫緊の課題である中、「健康」を原点とし、地域の経済や町づくり等を連携し掛け合わせることで、町民が「自然体でいきいきとした豊かで健やかな暮らし」が実現できる町を目指す。 ・健康寿命延伸に向け、活動量計を活用した実態調査 ・地元食材を使用した料理教室	R4.9.1～R5.3.31	三島町	
累計			(会津地方振興局)	23件		80,700	58,549				